



2020年5月22日

各位

会社名 株式会社電業社機械製作所  
代表者名 代表取締役社長 村林秀晃  
(コード番号 6365 東証第2部)  
問合せ先 取締役上席常務執行役員  
管理本部長 彦坂典男  
(TEL 055-975-8221)

## 中期経営計画 2022 D-Active について

当社は2020年度から2022年度までの3年間に取り組む「中期経営計画 2022 D-Active」を新たに策定しました。“Passion for the Next Innovation ～次なる革新への熱い思い～”のスローガンのもと、電業社ブランドの浸透に向け常に新しい技術を追求し続けるとともに、お客様をはじめ全てのステークホルダーから信頼され、選ばれる企業を目指します。また、新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策を機にテレワークや時差通勤などの働き方の新しいスタイルを推進してまいります。

中期経営計画の達成ビジョン、取り組む基本戦略は以下の通りです。

### <中期経営計画のビジョン>

「DMWブランドを浸透させ、熱い思いで自らが牽引者となり、選ばれる企業へ変身する」

- ① DMWブランドの浸透で他社との差別化を推進する
- ② ポンプ・送風機市場で、グローバルニッチトップ企業を目指す
- ③ 顧客のニーズに即した製品とサービスで社会に貢献する

### <中期経営計画の基本戦略>

- ① 海水淡水化ビジネスの確立
  - ・第4のビジネスとしての市場におけるDMWの認知度アップ
- ② 独創的な製品開発とビジネスモデルの確立
  - ・社会と顧客の変化に対応した新たな製品開発
- ③ ストックビジネスの増強とメンテナンス体制の確立
  - ・顧客のニーズや社会の変化に対応した付加価値提案の充実
  - ・ストックビジネスを足掛りに、次代に繋がる新規案件の受注
- ④ 人的資源の活性化
  - ・社員総活躍企業を目指したマルチタスク人材の育成
  - ・ダイバーシティーの推進
- ⑤ SDGsを推進し持続可能な社会の実現に貢献
- ⑥ 「新しい生活様式」に則した働き方の新しいスタイルの推進

### <数値目標>

	2022年度
受注高	230億円
営業利益	20億円
売上高営業利益率	10.0%
ROE	7.0%

以上